古河機械金属グループ

＜お知らせ＞

2026 年 10 月 28 日
古河機械金属株式会社

芝浦工業大学の学生を対象にキャリア教育を支援

～佐倉工場で生産現場の見学や OB 社員との懇談会を実施～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）は、このほど、当社グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：菅野 悌二）の佐倉工場（千葉県佐倉市）において、芝浦工業大学の学生の計 14 名を対象に工場見学会を実施しました。

当社は、今後も、学生のキャリア教育支援を目的として、業界理解および職業研究、将来のキャリア形成の一助となる機会を積極的に提供していきます。

実機見学（ユニッククレーン）

工場見学会について

本工場見学は、芝浦工業大学の学生を対象としたキャリア教育支援を目的として 9 月 25 日に実施したもので、ユニッククレーンのマザー工場である佐倉工場にて、生産ラインや実機の見学、芝浦工業大学 OB の先輩社員との懇談などを行いました。

当日は、学生たちが熱心にメモを取りながら、大学での学びが製造現場でどのように活かされているのかを学ぼうとする姿が見られました。また、先輩社員へ積極的に質問する場面も多く、自身の将来像を考える有意義な機会となりました。

工場見学の様子

〈問い合わせ先〉 ・お知らせに関して 古河機械金属株式会社 経営企画部広報･IR 課 TEL：03-6636-9501
・キャリア教育支援について 古河ユニック株式会社 管理部総務課 TEL：043-485-5111

古河機械金属グループ

<お知らせ>

古河ユニック　佐倉工場

ユニッククレーン

ユニッククレーンは、「吊る・積む・運ぶ・作業する」という一連の作業をトラック一台で可能にした省力機械です。ニーズに合わせたブーム段数やクレーン容量など小型から大型トラック用まで豊富なラインナップを揃えています。更に、安全性を重視したモデルや環境に優しいエコモデル、複雑な操作を容易にする液晶ラジコンなど、先進的な機能を備え、国内シェアは 50%を誇ります。

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場　証券コード 5715)
本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）
代表取締役社長：中戸川　稔
事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 4 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門、アーステクニカ部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。
創　　業：1875 年（明治 8 年）8 月
設　　立：1918 年（大正 7 年）4 月
資 本 金：282 億 818 万円
従業員数：〈連結〉2,883 人〈単独〉207 人 [2026 年 3 月 31 日現在]
WEB サイト：https://www.furukawakk.co.jp/

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）
本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）
代表取締役社長：菅野　悌二
事業内容：1961 年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラクレーンなどの製造・販売を行っています。
設　　立：1946（昭和 21）年 4 月
資 本 金：2 億円
従業員数：479 人 [2026 年 3 月 31 日現在]
WEB サイト：https://www.furukawaunic.co.jp

〈問い合わせ先〉　・お知らせに関して　古河機械金属株式会社　経営企画部広報・IR 課　TEL：03-6636-9501
・キャリア教育支援について　古河ユニック株式会社　管理部総務課　TEL：043-485-5111